

加盟団体会長 殿

公益財団法人 日本ハンドボール協会
会 長 湧 永 寛 仁
(公 印 省 略)

今後の大会運営に関する留意点

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、大規模なイベント等の開催に関して、現在の日本政府の見解は以下のとおりです。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/newpage_00002.html

〈 「国民の皆さまへのメッセージ」 抜粋 〉

今後の見通しとしては、これまでの努力を続けなければ、クラスターの大規模化や感染の連鎖、さらには全国のどこかの地域で患者の急激な増加、いわゆるオーバーシュートが生じる可能性が指摘されています。

国民の皆様におかれましては、換気が悪く、多くの人が密集し、近距離での会話や発声が行われるという3つの条件が同時に重なるような場を避ける行動を、引き続きお願いいたします。

また、全国規模の大規模イベント等の開催については、中止、延期、規模縮小等の検討をお願いしてきたところですが、今回、専門家会議から大規模イベント等について、主催者がリスクを判断して慎重な対応が求められるとの見解が示されたことから、今後は、主催者がこれを踏まえた判断を行う場合には、感染対策のあり方の例も参考にしてください。引き続き、感染拡大の防止に十分留意してください。

新型コロナウイルス感染症対策専門家会議「対策の状況分析・提言」(2020/3/19)

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000610566.pdf>

日本野球機構・日本プロサッカーリーグにおける新型コロナウイルス感染症対策(2020/3/12)

http://npb.jp/npb/20200312_coronavirus_teigen.pdf

ハンドボール競技に関わる皆様におかれましても、地域における感染者の実情やその必要性等に鑑みて、主催者がどうしても、開催する必要があると判断する際には以下①～③などを十分注意して行ってください。

- ① 人が集まる場の前後も含めた適切な感染予防対策の実施。
- ② 密閉空間・密集場所・密接場面などクラスター(集団)感染発生リスクが高い状況の回避。
- ③ 感染が発生した場合の参加者への確実な連絡と行政機関による調査への協力などへの対応を講ずる。

このようなリスクへの対応が整わない場合は、中止又は延期をしていただく必要があります。

また仮にこうした対策を行っていた場合でも、その時点での流行状況に合わせて、急な中止又は延期をしていただく備えも必要です。様々な対応をエビデンスとして残すことも必要です。

ご対応のほど、宜しくお願いいたします。